

作成日：西暦 2022 年 8 月 19 日
変更申請日：西暦 2024 年 4 月 24 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：精神神経疾患に特異的な新規バイオマーカーの開発

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

国立精神・神経医療研究センター バイオバンク、藤田医科大学バイオバンクに保存されている既存患者血液試料、藤田医科大学病院で採血された患者血液試料の残余検体が対象となります。

特に、藤田医科大学 HG23-008「新薬・診断薬の開発を主たる目的としたバイオバンク・データベース構築-臨床検査データ付サンプルの系統的保存-」の一環で採血された精神神経疾患や自己免疫疾患を始めとする各疾患に罹患した患者様および健常者・精神疾患の既往がない患者様が対象となります。

2. 研究目的・方法・研究期間

目的:精神神経疾患(大うつ病、統合失調症、自閉症スペクトラム症、注意欠如・多動症、アルコール依存症、多発性硬化症、てんかん)の早期発見・早期治療が可能となるよう新規診断バイオマーカーの探索を行います。また、自己免疫疾患(潰瘍性大腸炎、クローン病、関節リウマチ)でも精神疾患の併発率が高いため、自己免疫疾患での精神疾患発症の早期発見・早期治療を可能とする診断バイオマーカーの探索も合わせて行います。

方法:精神神経疾患あるいは自己免疫疾患患者の血液サンプルを用いて、これまで動物実験で同定してきた候補分子(トリプトファン代謝物等)の存在量を健常人群と比較する事で、精神神経疾患のバイオマーカーとしての有用性を検討します。また疾患特異性を調べるために、精神神経疾患や自己免疫疾患の既往がない患者様の血液サンプルでも検証します。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2029 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：血液試料

情報：年齢、性別、既往歴、服薬情報 等

4．外部への試料・情報の提供

なし

5．研究組織

研究責任者：

藤田医科大学 医療科学部 教授 毛利 彰宏

既存試料・情報の提供のみを行う機関：

国立精神・神経医療研究センター バイオバンク 機関長 中込 和幸

6．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 医療科学部

担当者：國澤 和生

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9648

e-mail:kunisawa@fujita-hu.ac.jp

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。